

修部上御座
口左七郎探



五七 四ノ新巻

おまゝに成りておまゝに
居るに違ふ所は
此の月の中
多分、此の月
に成るゝ之
を以て
此の月の中
に成るゝ之
を以て
此の月の中
に成るゝ之
を以て

[illegible]

此正初より、あきなり
 其れに、あきなり、あきなり
 此れに、あきなり、あきなり
 月、あきなり、あきなり
 越え、あきなり、あきなり
 此れに、あきなり、あきなり
 月、あきなり、あきなり
 越え、あきなり、あきなり
 此れに、あきなり、あきなり
 月、あきなり、あきなり
 越え、あきなり、あきなり

此れに、あきなり、あきなり
 月、あきなり、あきなり

山、あきなり、あきなり

此れに、あきなり、あきなり
 月、あきなり、あきなり
 越え、あきなり、あきなり
 此れに、あきなり、あきなり
 月、あきなり、あきなり
 越え、あきなり、あきなり
 此れに、あきなり、あきなり
 月、あきなり、あきなり
 越え、あきなり、あきなり